

# PHAYAO レポート 2012-06 (シャンティ学生寮事業報告)

シャンティ山口が支援しているパヤオ事業のメインである「シャンティ学生寮」の2012年度事業状況を現地カウンターパート「シーカーアジア財団」から報告をいたします。



シーカー・アジア財団

事務局長 アルニー・プロムマー

## 2012年度 シャンティ学生寮支援事業 報告書

### タイ北部の近況

メコン川流域開発に伴い、タイ北部においても地方都市と農村での地域間格差が顕著になっています。パヤオ県の少数民族が暮らす山村では、遺伝子組み換えによる作物を植えることにより植物が育たなくなり山肌が顕わになった土地が見受けられます。肥料により農作業の手間が省け一時期は収穫量が向上し畑作りを営む人にとって一時の現金収入を生みますが、数年が経過すると作物は育たず不毛な土地となり、他に耕作地を広げていくこととなります。畑作りを生計を立てる世帯では、子どもの教育費を捻出していくことが困難な状況です。

### 教育制度

2009年より無償教育制度が導入されておりますが、実際の学校現場では運営資金が不足し保護者からの追加徴収をせざるを得ない状況があります。また学校に通うために必要な制服や道具など各世帯が準備しないとイケないものがあり、子どもの多い世帯にとっては就学や通学に必要な費用が嵩んでいる状況です。また山岳地帯においては、村に学校がない場合があり、小学校低学年は分校に通い、高学年からは本校に通うもしくは寮生活しながら学校に通うといったケースが少なくありません。

### 1. 学生寮の運営

「シャンティ学生寮」は、1996年にシャンティ山口の支援で北タイ山岳地帯のモン族やアカ族、タイヤイ族、ミヤン族等の中・高校生を対象とした宿泊施設として開設されました。子どもたちの住む山村では学校が遠く、経済的に貧しくて中学や高校に進学できない子どもたちが対象で、寮生は奨学金を受けて中学校と高校に通っています。

2012年度シャンティ学生寮の寮生数は、中学生21人、高校生23人の合計44人（内新規寮生13人）です。寮生たちは共同生活を行いながら、地元の公立校ポンラチャダーピセーク学校に通学しています。学生寮から当校までは、数百メートルの距離であり、寮生たちは徒歩で通学しています。

寮生は、パヤオ県をはじめ隣接する、ナーン県、チェンラーイ県の山岳地帯の村出身であり、モン族を中心に、ミエン族、アカ族、リス族、タイヤイ族の子どもたちが生活しています。学生寮では、寮生自身による自治会によって自律的な運営を行い、農業を営みながら自給自足による生活を目指しています。他団体との合同キャンプや運動会などのイベントを行い、同年代の学生とのネットワークを作り将来のリーダーを育成しています。

## 2. 寮での生活

寮生たちは5つのグループに分かれて、各々の当番にあたります。グループのメンバーは、男子と女子、高校生と中学生がそれぞれ加わっています。当番は、炊事、清掃、市場へ買出し等があり、1週間でグループ替えをし、持ち場を交代します。

### 2-1 寮生の日（平日）

【朝】		【夕】	
5:00	起床、それぞれの当番にあたる 市場へ買出しに出る当番は4時 に起床)	16:00	下校
		16:30-17:30	農作業
7:00	水浴び、着替え	17:30-18:30	宿題、自由時間 (炊事当番は夕食を準備)
7:30	朝食 登校	18:30	夕食 水浴び
		20:00-22:00	宿題、自由時間
		22:00	消灯

### 2-2 寮生の声

#### 1) マニー・アナンターさん

高校2年生

・あなたの家族について、少し話してください。

私は8人家族で、末っ子です。私がまだ小さかった頃に両親が離婚し、私と兄弟は母に引き取られました。母は畑仕事をしています。家族が食べるためにお米をつくっています。母は農業と家事手伝いをして日銭を稼いでいます。シャンティ寮で暮らすようになるまでは移民の学校で勉強していました。高校から寮で勉強をしています。



右: マニーさん

・あなたはシャンティ寮で勉強をすることを、どう感じますか。

シャンティ寮で生活をしながら勉強ができ、とても嬉しいです。最初私は、シャンティ寮がどんな場所か、生活はどのようなものか分からず不安でした。私はシャンティ寮にきて、たくさんの民族の友だちができました。寮生の皆は一緒に生活する家族と同じです。一緒に活動に取り組みます。時には喧嘩をしますが、大抵はささいなことが原因です。寮では様々なことを学びます。畑の耕し方、野菜の植え方、豚の飼育や炊事、稲刈り等です。リーダーシップや自分に責任をもつこと等も寮生活を通して学びます。

・将来は何を勉強したいですか？卒業したら何をしたいですか？

高校を卒業したら、私は看護学部で学びたいです。将来は看護師になって、患者さんやお年寄りのお手伝いがしたいです。看護学部に入学するために、一生懸命勉強を頑張ります。これは今一番大切なことです。

・日本のご支援者の皆様へ

ご支援者の皆様、どうもありがとうございます。私の母は一人で家族を養っており、皆様のご支援が

なかったら、私は勉強できません。私はご支援者の皆様がお幸せであり、ご健康でありますように、ご繁栄と、神様のご加護がありますようにお祈りいたします。どうもありがとうございます。

## 2) ガモンラット・セーモーさん

高校2年生

・あなたの家族について、話してください。

私は7人家族です。姉弟は5人、私は長女で、妹が2人、弟が2人います。両親は生活している山村の畑で米等をつくり生活を営んでいます。食べるために米をつくり、トウモロコシを育てて売っています。この何年かは生姜も植えています。山の天候に左右されるため、収入は不安定です。少し収穫のよい年もありますが十分なものではなく、畑仕事をするために借金をしており、家族の生活は苦しいです。



ガモンラットさん

・あなたはシャンティ寮で勉強をすることをどう感じますか。

私はシャンティ寮で4年暮らしており、今年で5年目になります。シャンティ寮は私たちに様々なことを教えてくれます。例えば、寮生たちは米や野菜を植えたり、豚と鶏を飼ったり、色々な料理を作ったりします。私たちは一緒に生活することを学びます。ここにはたくさんの友だちがいます。他の民族の友だちもいます。最初は寂しくて、先輩や友だちが私を慰めてくれました。時には友だちと喧嘩をすることもありますが。許し合うことは大切なことです。寮での生活を通して、協調を学びます。仕事をするときには力を合わせて取り組みます。寮でのよい思い出がたくさんあります。

・将来、あなたは何を勉強したいですか。そして卒業したら、何をしますか。

まずは、よい大学に入学したいです。卒業したら、家族を養っていけるような仕事に就きたいです。両親が私のことを誇らしく思ってもらえるようにになりたいです。将来、私は先生になりたいです。子どもたちに教えたいからです。

・日本のご支援者の皆様へ

ご支援者様に心より御礼いたします。私たちがお渡しできる物は何もないのですが、よい子になることをお約束いたします。ご支援者様のご健康とご繁栄をお祈りいたします。

## 3. 写真報告



シャンティ学生寮 寮生



2012 年度卒業生



寮内の清掃



田んぼ作りの様子 -1



田んぼ作りの様子 -2



寮生たちによる田植え



育てた野菜の収穫



食事の支度



食事の時間



それぞれの民族衣装を着た寮生たち



ガラシ 学生寮責任者



ケムジラー スタッフ



チャイヤナンスタッフ

2012 年のご支援に感謝申し上げます。2013 年も引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。  
シーカー・アジア財団スタッフ一同

— シャンティ山口教育支援募金に、ご協力をお願いいたします。 — 20130413saeki